

テレビでおなじみ

千住真理子

ヴァイオリン・リサイタル
～名曲で綴る 至福の空間～

2023

12月17日(日)

午後2時開演(1時開場)

田辺市・紀南文化会館 小ホール

3,000円 [全席指定]
※未就学児入場不可



ピアノ 山岡 智

【プログラム】

J.S.バッハ：G線上のアリア

J.S.バッハ／グノー：アヴェ・マリア

モーツァルト：トルコ行進曲

ベートーヴェン：アダージョ・カンタービレ

～「悲愴ソナタ」より

滝廉太郎／千住 明 編：荒城の月

山田耕筰／朝川朋之 編：この道

岡野貞一／朝川朋之 編：故郷

ドヴォルザーク：我が母の教え給いし歌

プッチーニ：歌劇「ジャンニ・スキッキ」より

“私のお父さん”

ドビュッシー：月の光

千住 明 編：ザ・クリスマス・ソング

千住 明：NHKアニメ劇場「雪の女王」より

“スノー・ダイヤモンド” 他

※曲目が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

問合せ／和歌山県民文化会館 ☎073-436-1331

主催：和歌山県／(一財)和歌山県文化振興財団

共催：田辺市／田辺市教育委員会



©Kiyotaka Saito (SCOPE)

●チケット販売

一般販売(プレイガイド)9月1日(金)10時～

けんぶん友の会先行電話予約：7月31日(月)10時～

プレイガイド

■紀南文化会館/0739-25-3033

■御坊市民会館/0738-23-4881

■上富田文化会館/0739-47-5930

■ローソンチケット(Lコード:51348)

■和歌山県民文化会館/073-436-1331

一年の終わりに… 心に優しい至福のひとときをあなたと

千住 真理子 Mariko Senju (Violin)



©Kiyotaka Saito (SCOPE)

2歳半よりヴァイオリンを始める。全日本学生音楽コンクール小学生の部全国1位。NHK交響楽団と共演し12歳でデビュー。日本音楽コンクールに最年少15歳で優勝、レウカディア賞受賞。バガニーニ国際コンクールに最年少で入賞。2002年秋、ストラディヴァリウス「デュランティ」との運命的な出会いを果たし、話題となる。2020年は近年発見されたイザイの未完のソナタを新たに録音し、その楽曲を加えたイザイ無伴奏ソナタ全曲「心の叫び」<完全版>を再リリース。春には「ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ全集 Vol.2」をリリースした。またデビュー45周年を迎え、各地で記念演奏会を行う。2022年9月に最新アルバム「ボエジー」をリリース。

コンサート活動以外にも、講演会やラジオのパーソナリティを務めるなど、多岐に亘り活躍。また、チャリティーコンサート等、社会活動にも関心を寄せている。著書は「聞いて、ヴァイオリンの詩」(時事通信社、文藝春秋社文春文庫)母との共著「母と娘の協奏曲」(時事通信社)など多数。
千住真理子オフィシャル・ホームページ <https://marikosenju.com/>

山洞 智 Satoshi Sando (Piano)



4歳からピアノを14歳から作曲を学ぶ。1993年東京藝術大学大学院修了。90年大学より安宅賞受賞。91年第60回日本音楽コンクール作曲部門首位、あわせて安田賞受賞。その後フランス政府給費留学生として渡仏。パリ国立高等音楽院にてさらに研鑽を積む。作曲と演奏の双方にわたり活動を展開、また両者をつなぐ新曲の初演も多数。ピアニストとしては独奏以外でも、とくに室内楽分野で内外のトップアーティストの共演者として絶大な信頼を寄せられている。97年8月に帰国。98年8月には国際交流基金派遣で南米ブラジル、アルゼンチンの各地まで演奏旅行にでかける。現在、東京音楽大学准教授、東京藝術大学非常勤講師。

8/1(火) 発売開始 [S席5,000円 / A席3,500円] ☎073-436-1331 県文

新春! 日本三大オーケストラ「読響」と名曲

2024

1月24日(水) 午後7時 開演
(6時30分 開場)

南葵音楽文庫寄託記念公演

読売日本交響楽団

ネイラー: 序曲「徳川頼貞」

ラフマニノフ: ピアノ協奏曲第2番

ドヴォルザーク: 交響曲第9番「新世界より」

和歌山県民文化会館大ホール(和歌山市)

指揮 現在、人気トップクラス

原田 慶太楼

©Claudia Hersher

ピアノ 人気実力とも若手を代表する

牛田 智大

©Ariga Terasawa

管弦楽 読売日本交響楽団

